

13035 自然科学教育 I Natural Science Education I		1 年次～ 前期 2 単位	
担当者	北 脩	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関 連 資 格	教職(P e)
サブタイトル	生物の生理・生態を観察する		
授業内容 ・ ねらい	<p>自然界に見られる様々な現象を解き明かすための第一歩は丁寧な観察です。この授業では、自然界に起こる様々な現象のうち、生命現象に注目し、動物や植物の生理や生態の観察をします。具体的には、生態系の生物部分を構成する植物・動物・微生物の暮らしや働き及びその相互関係などの基本的事項を整理した上で、以下に示したいくつかの生物種を対象に、その生態ならびに生理についての観察や実験を行います。</p> <p>この授業を通して生命現象への理解が少しでも深まれば幸いです。</p>		
授業計画	1～2、生態系を構成している生物のそれぞれの働きと相互関係 3～4、植物の観察 <ul style="list-style-type: none"> ・花の作り ・外来種と在来種 ・単葉植物と複葉植物 5～6、水棲動物の観察、 <ul style="list-style-type: none"> ・動物プランクトンと植物プランクトンの観察 	7～8、 土壌動物の観察 9～10、 野鳥の観察 <ul style="list-style-type: none"> ・ツバメの観察 11～12、クモの観察 13～14、微生物の観察 15、まとめ	
教科書 参考書	必要な資料は授業時に配布します。		
評価方法	出席重視。授業態度や観察記録及びレポートの内容など総合的に評価します。		
事前準備学習 履修条件等			